

工事番号														(様式 - 1)	
市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
令和 5 年度 県道小倉梓橋停車場線路面復旧工事 閲覧設計書															
県道小倉梓橋停車場線 安曇野市 三郷温															
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負			
路面復旧工 表層 再生密粒度As20F t = 5 cm A=93.0m ² 中間層 再生粗粒度As20 t = 5 cm A=93.0m ² 基層 再生粗粒度As20 t = 5 cm A=93.0m ² 区画線工 一式								施 工 期 間				日間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 5 年 9 月 29 日			
								契約保証方法				補正なし			
								・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m ³ 、掛m ² 、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。							

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 49 1 0 中信（ 1 ） 05.05.29			
	当 世 代	前 世 代		
前払率（ ％ ） 消費税率（ ％ ） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 % 13 道路維持 02 一般交通影響有り(1)-1 02 一般交通影響有り(1)-1 03 計上なし 03 補正なし 02 豪雪割増無し			

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
舗装						
			式			
構造物撤去工						
労務単価割増係数 1.500+0.000 × 賃金比 時間的制約（受）			式			
構造物取壊し工（アスファルト）						
			式			
舗装版切断						
	32	m				工種 第0001号表
舗装版破碎						
	93	m 2				工種 第0002号表
殻運搬						
	25	m 3				工種 第0003号表
殻処分						
	59	t				工種 第0004号表
舗装工						
労務単価割増係数 1.500+0.000 × 賃金比 時間的制約（受）			式			

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工					
		式			
上層路盤（車道・路肩部）					
	93	m 2			工種 第0005号表
表層（車道・路肩部）					
	93	m 2			工種 第0006号表
中間層（車道・路肩部）					
	93	m 2			工種 第0007号表
基層（車道・路肩部）					
	93	m 2			工種 第0008号表
区画線工					
労務単価割増係数 1.500+0.000 × 賃金比 時間的制約（受）		式			
区画線工					
		式			
溶融式区画線（ゼブラ線）					
	1	式			工種 第0009号表
溶融式区画線（車道中央線）					
	1	式			工種 第0010号表

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ペイント式区画線（外側線）									工種 第0011号表	
	1			式						
仮設工 労務単価割増係数 1.500+0.000 × 賃金比 時間的制約（受）										
				式						
交通管理工										
				式						
交通誘導警備員									工種 第0012号表	
	18			人日						
** 直接工事費 **										
** 共通仮設費率計算額 **										
補正無の率 0.2394										
				補正後の率	0.3352					
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 現場管理費 ** 補正無の率 0.5962						
			補正後の率	0.7154		
** 工事原価 **						
* 一般管理費等 * 補正無の率 0.2357						
			前払率補正	1.0000		
** 工事価格計 **						
** 消費税等相当額計 ** 率 0.1000						
** 工事費計 **						
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額 率 0.0468						

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下						施工 第0 -0001号表
		1	m			
*** 単位当り ***						
		1	m			

鋪裝版破碎

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0008

[illegible]

殼運搬

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0009

[illegible]

殼処分

工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0010

[illegible]

上層路盤（車道・路肩部）

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0011

[illegible]

表層（車道・路肩部）

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0012

[illegible]

中間層（車道・路肩部）

工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0013

[illegible]

基層（車道・路肩部）

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0014

[illegible]

溶融式区画線（ゼブラ線）

工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0015

[illegible]

溶融式区画線（車道中央線）

工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0016

[illegible]

交通誘導警備員

工種明細表

工種 第0012号表

頁0-0018

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0019

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0001号表

機械構成比： 11.72% 労務構成比： 39.84% 材料構成比： 48.44% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 3 0 c m級 B径 7 5 c m	7.92%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	13.77%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	7.12%	人		土木一般世話役		
普通作業員	6.03%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 3 0 インチ (7 5 c m)	21.63%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 3 0 インチ (7 5 c m)		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)	14.83%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		

施 工 内 訳 表

頁0-0020

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0001号表

機械構成比： 11.72% 労務構成比： 39.84% 材料構成比： 48.44% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)	9.07%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	1.97%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cmを超え30cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0021

舗装版破碎
アスファルト舗装版

施工 第0 -0002号表

機械構成比： 19.47% 労務構成比： 72.47% 材料構成比： 8.06% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 排ガス 3 次 山積 0 . 4 5 m 3	10.68%	日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
大型ブレーカ [油圧式] 6 0 0 ~ 8 0 0 k g 級	8.23%	供用日		大型ブレーカ [油圧式]		
運転手 (特殊)	29.97%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	26.27%	人		普通作業員		
土木一般世話役	14.12%	人		土木一般世話役		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	7.83%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		

施 工 内 訳 表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

19.47%

労務構成比：

障害等なし

72.47%

材料構成比：

8.06%

市場単価構成比：

施工 第0 -0002号表

0.00%

標準単価：

1

m 2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cmを超え40cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0023

殻運搬

施工 第0 -0003号表

舗装版破碎 DID区間なし 10.0km以下

機械積込(対策不要厚15cm超)又は(対策必要)

1

m 3 当り

機械構成比： 47.26% 労務構成比：

37.92%

材料構成比： 14.82%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級	47.26%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	37.92%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	14.82%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
* * * 単位当り * * *						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(対策不要厚15cm超)又は(対策必要) 運搬距離：10.0km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0004号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0025

上層路盤（（車道・路肩部））

全仕上り厚 1 2 0 mm

機械構成比： 5.59% 労務構成比：

1層施工

65.31%

材料構成比： 29.10%

施工 第0 -0005号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ〔クローラ型〕賃料 排ガス2次 山積 0 . 1 1 m 3	2.89%	日		小型バックホウ〔クローラ型〕賃料		
振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料 排ガス1次 質量 3 ~ 4 t	2.54%	日		振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料		
普通作業員	27.38%	人		普通作業員		
運転手（特殊）	23.22%	人		運転手（特殊）		
特殊作業員	12.81%	人		特殊作業員		
粒調碎石 4 0 mm以下	27.32%	m 3		再生粒度調整碎石 R M - 3 0		

施 工 内 訳 表

頁0-0026

上層路盤（（車道・路肩部））

全仕上り厚 1 2 0 mm

機械構成比： 5.59% 労務構成比：

1層施工

65.31%

材料構成比： 29.10%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0005号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.73%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：120 材料：粒度調整碎石 M - 4 0				施工区分：1層施工		

施 工 内 訳 表

頁0-0027

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0006号表

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.74% 労務構成比： 10.93% 材料構成比： 87.33% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m	1.11%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t	0.17%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t	0.17%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	3.92%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.23%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	2.20%	人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0028

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0006号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.74% 労務構成比： 10.93% 材料構成比： 87.33% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.76%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 F ） [再生材 混入率50%以下]	84.03%	t		アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用	2.73%	L		アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.48%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0029

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 50 mm

施工 第0 -0006号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.74%

勞務構成比： 10.93%

10.93%

材料構成比： 87.33%

87.33%

市場単価構成比： 0.00%

0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0030

中間層（車道・路肩部）

施工 第0 -0007号表

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.96% 労務構成比： 12.34% 材料構成比： 85.70% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m	1.25%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t	0.19%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t	0.19%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	4.42%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.52%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	2.49%	人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0031

中間層（車道・路肩部）

施工 第0 -0007号表

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.96% 労務構成比： 12.34% 材料構成比： 85.70% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.86%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 粗粒度（ 2 0 ） [再生材 混入率50%以下]	81.96%	t		再生アスファルト混合物 粗粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用	3.08%	L		アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.55%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0032

中間層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 50 mm

施工 第0 -0007号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.96%

勞務構成比： 12.34%

材料構成比： 85.70%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0033

基層（車道・路肩部）

施工 第0 -0008号表

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.85% 労務構成比： 11.64% 材料構成比： 86.51% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m	1.18%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t	0.18%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t	0.18%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	4.17%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.37%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	2.35%	人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0034

基層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0008号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.85% 労務構成比： 11.64% 材料構成比： 86.51% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.81%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 粗粒度（ 2 0 ） [再生材 混入率50%以下]	77.35%	t		再生アスファルト混合物 粗粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	8.54%	L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.52%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0035

基層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 50 mm

施工 第0 -0008号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.85%

勞務構成比： 11.64%

11.64% 材料構成比： 86.51%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0036

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0009号表

溶融式（手動）

ゼブラ 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 ゼブラ 4 5 c m 制約受 夜間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：ゼブラ 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ～ 6 時 ）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0037

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0010号表

溶融式（手動）

ゼブラ 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	1,700.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	75.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	75.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	98.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：ゼブラ 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0038

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0011号表

溶融式（手動）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約受 夜間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 黄 鉛・フリー プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時～ 6 時）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0012号表

区画線設置 （材料費のみ）

溶融式（手動）

実線 1 5 c m

1000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 1 5 ～ 1 8 % 黄 鉛・フリー	570.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	25.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	25.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	44.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 黄 鉛・フリー プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：材料費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ～ 6 時 ）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0040

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0013号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約受 夜間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0014号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（加熱型） 2 種 B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	34.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約を受ける 費用の内訳：材料費のみ（1 日未満用）		

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0015号表

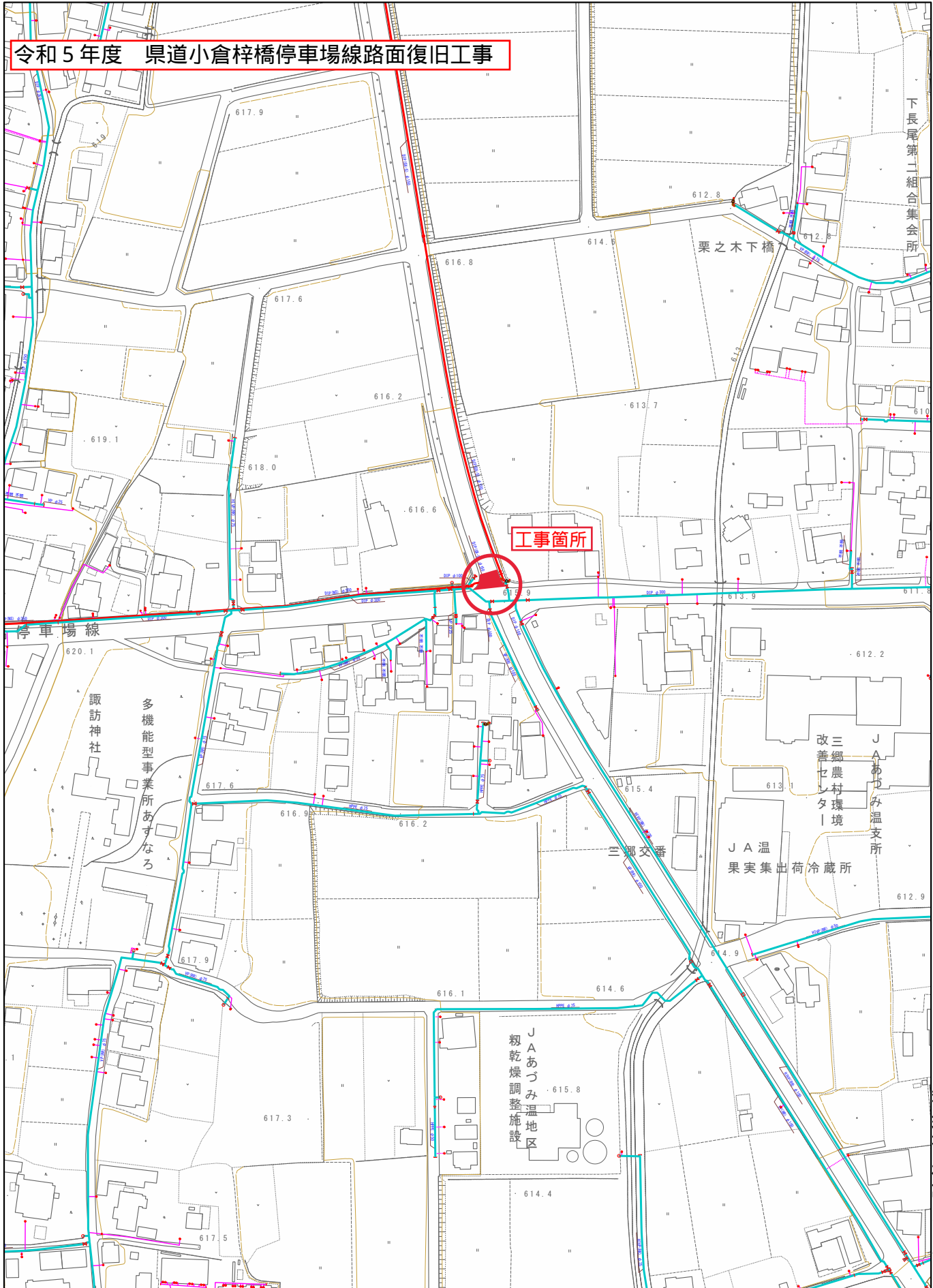
頁0-0042

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B	1.000	人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

位置図

令和5年度 県道小倉梓橋停車場線路面復旧工事



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/2,500

0m 50m 100m 150m 200m

第 1 号数量表

県道小倉梓橋停車場線		数 量 集 計 表			当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	
構造物取壊し工 (アスファルト)					
舗装版切断		L=31.7	m	32	
	t=15cm以上30cm以下				
舗装版破碎		A=92.5	㎡	93	
	t=15cm以上40cm以下				
般運搬		92.5*0.27=25.0	㎡	25	
	運搬距離10.0km以下				
般処分		25*2.35=58.8	t	59	
アスファルト舗装工					
上層路盤	粒調碎石M-40	A=92.5	㎡	93	
	t=12cm				
表層	密粒度アスコン20F	A=92.5	㎡	93	
	t=5cm (タックコート)				
中間層	粗粒度アスコン20	A=92.5	㎡	93	
	t=5cm (タックコート)				
基層	粗粒度アスコン20	A=92.5	㎡	93	
	t=5cm (プライムコート)				

第 2 号数量表

県道小倉梓橋停車場線		数 量 集 計 表			当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	
区画線工					
熔融式区画線	機・労のみ		m	199	
	W=45cm ゼブラ 白 実線				
	材料費のみ		m	35	
	W=45cm ゼブラ 白 実線	横断歩道:35			
熔融式区画線	機・労のみ		m	34	
	W=15cm 黄 実線				
	材料費のみ		m	6	
	W=15cm 黄 実線	センターライン:6			
ペイント式	機・労のみ		m	68	
	W=15cm 白 実線				
	材料費のみ		m	12	
	W=15cm 白 実線	外側線:12			
仮設工					
交通誘導警備員A・B	B		人・日	18	

第 1 号数量表

県道小倉梓橋停車場線		数 量 計 算 書			当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	
舗装切断		$14.4+9.5+7.8=31.7$	m	31.7	
		L=31.7			
表層	①	ヘロンの公式より	m	24.1	
		A=24.1			
	②	ヘロンの公式より	m	17.1	
		A=17.1			
	③	ヘロンの公式より	m	23.6	
		A=23.6			
	④	ヘロンの公式より	m	27.7	
		A=27.7			
計		$24.1+17.1+23.6+27.7=92.5$	m	92.5	

第 2 号数量表

数 量 計 算 書						当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式		単位	数 量	

特記事項

工事名：令和5年度 県道小倉梓橋停車場線路面復旧工事

箇所名：安曇野市 三郷温

本工の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』、『安曇野市土木工事共通施工条件明示事項』（安曇野市土木工事共通仕様書、安曇野市土木工事共通施工条件明示事項については、安曇野市ホームページ参照）を確認するとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から令和5年9月29日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

—(2) 建設発生土—

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

—距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。—

(3) 特定建設資材（建設リサイクル法）

(参考値)

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト掘削廃材		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 10 km
			数 量	59 t	・ m ³
アスファルト切削廃材		再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m ³
	二次製品	再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m ³

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
その他（金属クズ他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（３）、（４）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（Ａ、Ｂ２、Ｄ、Ｅ表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。

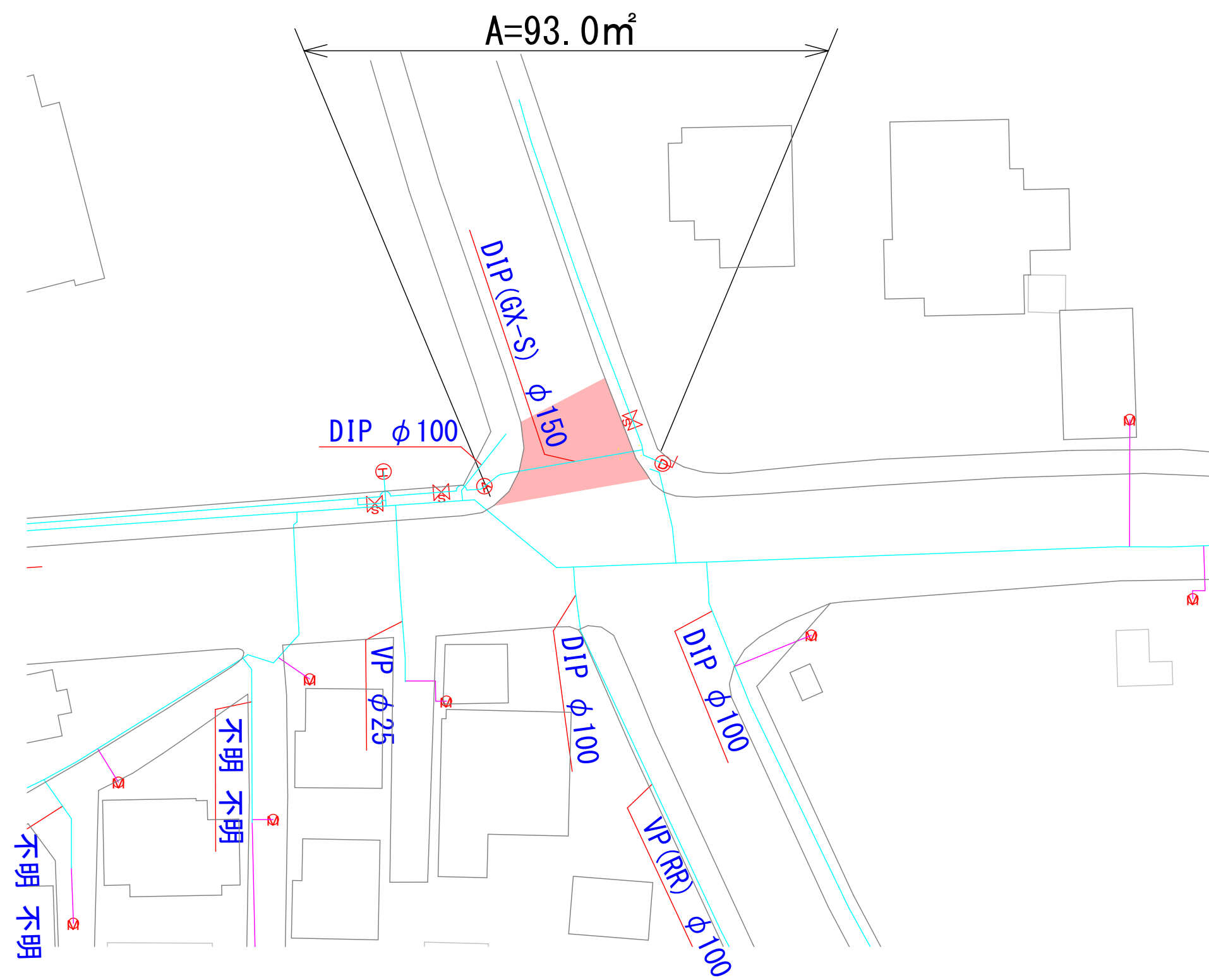
安曇野市 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地 所有者又は管理 者及び工事影響 範囲の利害関係 者など	農地については、 工事の進捗及び営 農上支障になるこ との調整。その他 利害関係者との調 整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所 など	駐車場、案内看板 などの調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調 整。また、本工事 への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
土地改良区	用水管等の移設調 整。また、本工事 への影響	関係機関指導のもと	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	関係機関指導のもと	上記と同様
その他	状況に応じて対応 すること。	上記と同様	苦情については、即対 応のこと。要望につい ては、監督員と協議の うえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 二 交通誘導員は、6人/日の配置で、3日間分を計上している。
- 三 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 四 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。
- 五 沿線住民への事前周知を徹底すること。工事挨拶文作成後、発注者へ一部提出し、
内容承認後に住民へ周知すること。
- 六 工事は、21時より規制を開始し翌6時に規制を解除すること。

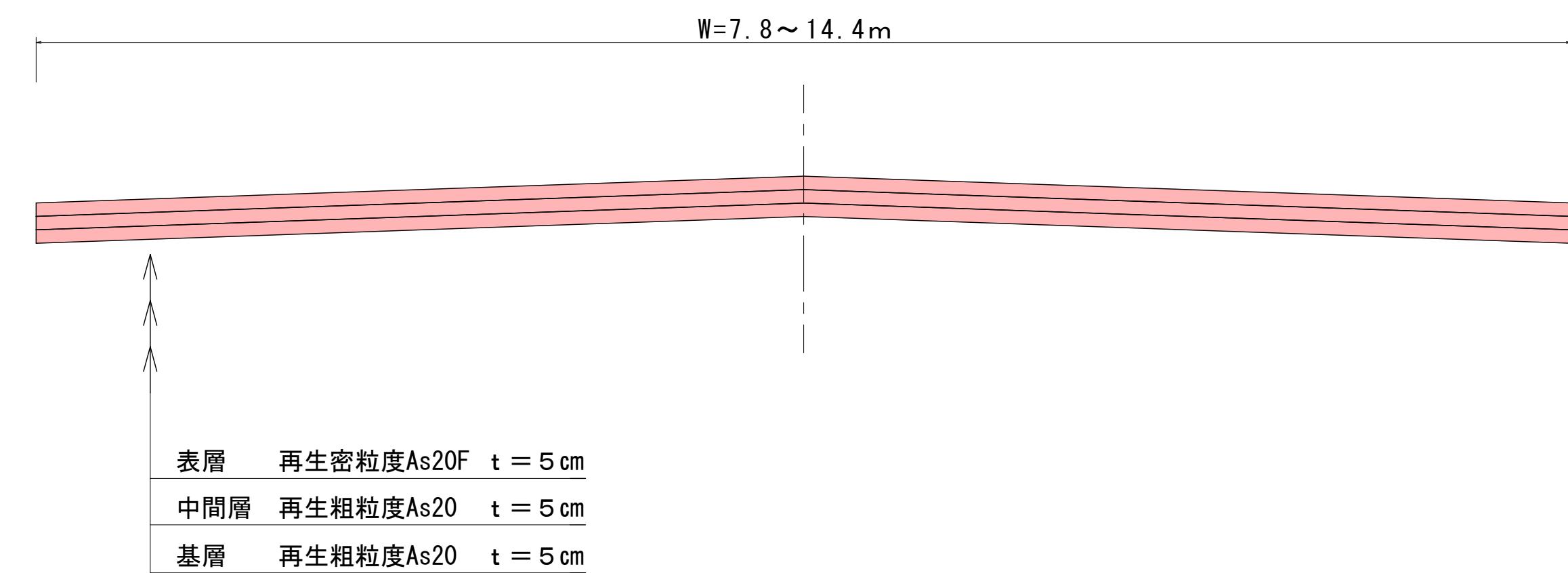
令和5年度 県道小倉梓橋停車場線路面復旧工事

平面图

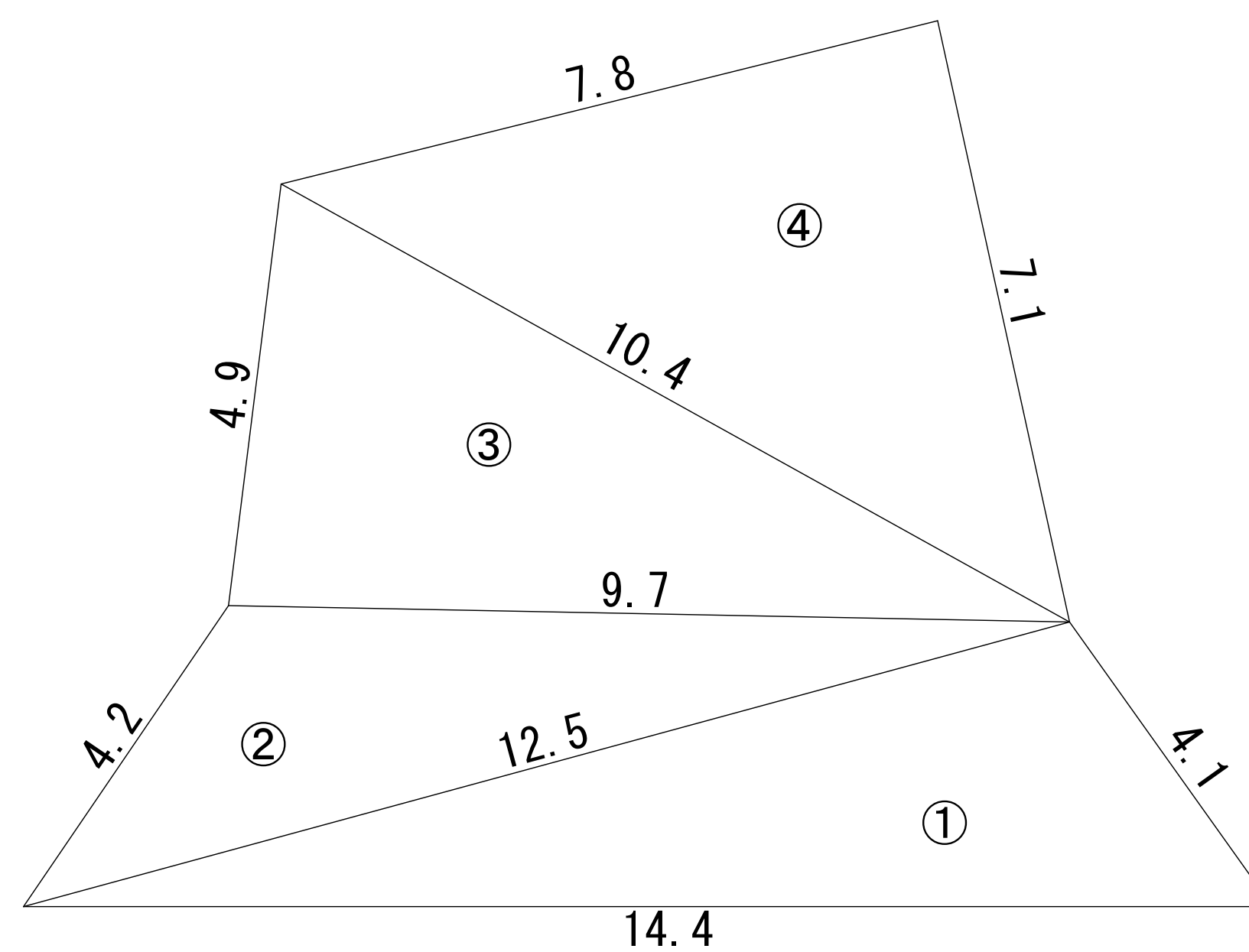


標準横断図

＜本線＞



鋪装展開図



実施図

令和5年度 県道小倉梓橋停車場線路面復旧工事							
番号	1	平面図等			縮尺	Free	
<p style="text-align: center;">県道小倉梓橋停車場線</p> <hr/> <p style="text-align: center;">安曇野市 三郷温</p>							
部長		課長		照査		設計	